

平成30年度

どしよしつ

牟礼南小学校

7月

図書室だより

図書室発行

夏休みの読書計画を立てよう

1学期 本を何冊読んだかな？

6月までに図書室で借りた本が50冊をこえた人は18人でした。

夏休みは涼しい図書室でゆっくり読書を楽しんだり、長編小説にチャレンジし

てみたり、じっくり本棚をながめてみたり…。いつもとちがう図書室の楽しみかたを見つけてみるのもいいですね。調べ学習をする時にも、ぜひ図書室の本を活用してください！



読書月間の出会い

月間中は、ピンゴカードを片手に、図書室中をぐるぐると歩いている人がたくさんいました。いろいろな分類の棚を見ることで、すてきな本との出会いはありましたか？

他にも、「だれが来るのかな？」とワクワクの読み聞かせ、『ホッと一息 本と一息』タイムでの本の紹介はどうでしたか？紹介した『ノラネコぐんだんと海の果ての怪物』を予約していくお友達もいました。これからも本に親しんでくださいね。



『ぼくんちカレーライス』

『おだんごパン』

『がっこう行こうぜ』

『あいさつ団長』

『ねずみとくじら』

『いくらなんでもいらくん』

『チーター大セール』

『ともだちくるかな』

『かえってきたガラゴ』

『おにじゃないよおにぎりだよ』

『給食番長』

『のねずみチッチ』

◆お知らせ◆

7月13日(金)から、夏休み貸し出しをします。7月12日(木)までに借りている本はすべて返してください。

□ 貸し出し期間・・・7月13日(金)～7月19日(木) ※図書のと時間と休み時間におこないます。

□ 貸し出し冊数・・・ひとり5冊まで。※同じシリーズは1冊までです。

□ 夏休み開館日・・・7月25日(水)・8月1日(水)・8月9日(木) 午前9時～11時

☆来るときは、おうちの人に、言うてから来るようにしましょう。

☆夏休み中ても図書バッグは、忘れずにもってきましょう。

ファミリー読書

家族で読書をしてみませんか？同じ本を読む、時間を決めて読むなど、家族で一緒に読書を楽しむ、本のもつハラハラ、ドキドキ感をぜひ家族で味わっててください。

① 読み聞かせ(親から子へ、子から親へ)

② 時間をきめて家族で読書をする。

テレビを消しておうちの人と本を読んでみましょう。寝る準備ができてからの時間がおすすです。





読書感想文を書いてみよう！

おうちの人と相談しながら、本を読んで、自分の思ったことをすなおに感想文にしてみよう。

<読書感想文の書き方>

～参考にしてください・おうちの人と読んでね～

●本を選ぼう！

自分がおもしろいと思った本で書くのが一番！でも迷ってしまって、決まらないという人には、課題図書や国語の教科書で紹介されている本がおすすめです！

●何を書いたらいいのか分からない？

「どうしてこの本を選んだのか？」「おもしろかったところは？」などメモをとってみよう。それを見ながら、作文を組み立てます！自分ならどうするかや心に残った言葉を書くのもいいですね。

●作文用紙のつかいかたに注意！

「はじめ・なか・おわり」の3つの形で作文を書きましょう。他にも段落の使い方、「」（かぎっこ）の使い方はまちがっていませんか？

●あらすじだけになっていませんか？

読書感想文は「本の内容を紹介する」ものではなく「本を読んで思ったことを伝える」ものです。あらすじはちょっとにして、自分の感じた気持ちをそのまま書きましょう。

書き出しの工夫

- 本を手にしたときの自分の思いや、作者や登場人物の語りかけなどから書き出す。
- 題名から想像したことや読むきっかけとなったことから書き出す。
- 初めて読んだときと読み返しての感想のちがいから書き出す。



結び（終わり方）の工夫

- 登場人物の生き方や考え方に対する共感や感動などを書く。
- 一番感動した場面や心に残った場面、心に残った言葉などで終わる。
- 話の続きを想像したり、作者や登場人物へのメッセージなどで終わる。

文章の組み立てを考えよう

- 本文の中のどの場面に視点をあてて、どんな感想や意見を書くか考える。
- 感想文の組み立ての例

ア 感想・意見→事実→感想・意見

イ 事実→事実→感想・意見

ウ 事実→感想・意見→事実→感想・意見など